

Topics

第3回定例会

令和5年
9月1日から
10月3日まで
(33日間)

今期の定例会では、条例の制定や補正予算などの議案、教育委員の任命についての同意案、令和4年度決算の認定案などが提出され、審査・審議の結果、すべて原案どおりに可決されました。

Topic1

令和6年4月から運営開始

議案第51号 全会一致 可決

南九州畜産獣医学拠点に関して、施設の名称、実施事業、管理に関する事項など、必要な事項を定めるものです。

問 牛・鶏・馬各飼養施設の使用料の軽減について、それぞれの飼養施設の軽減率に統一がないのではないか。



地方創生の拠点となるSKLV

答 馬関連事業のみでは大きな収益が見込めないことや、地域で馴染みのない馬産業の浸透には相当の期間を要することを勘案し金額を設定した。

問 鹿児島大学の年間使用料は。

答 管理研究棟なども含めた年間使用料の合計は909万3000円になる。

Topic2

コンビニ交付は
令和6年2月から

議案第53号 全会一致 可決

個人番号カード等を使用し、コンビニエンスストア等に設置されている多機能端末機から印鑑登録証明書の交付を受けられるようになります。条例改正するものです。令和6年2月1日からは全国各地からでも交付が可能になります。

Link

【曾於市のコンビニ交付について】
市のホームページにリンクします。

Topic3

空家等対策の推進

議案第55号 賛成多数 可決

空家等対策の推進に関する特別措置法の一部が改正されたことに伴う条例改正です。

意見 空家等対策審議会をはじめ、各種審議会等の構成員に市議会議員を含めることを全庁的に検討すべきではないか。

反対討論 【迫議員】

全国的に空家問題が社会的な問題となっており、今回、法改正が必要とされたが、産業建設常任委員会に付託された本案件審査中に法改正の骨子の提出を求めたが提出されなかったことや、議論のための資料が不足していた。委員会採決後に提出された協議会名簿には現在の職員名ではなく、過去の職員名が含まれていることから反対とする。

Topic4

学校給食センター改築電気設備工事
(1工区) 請負契約の締結

議案第58号 賛成多数 可決

条件付き一般競争入札により執行した結果、九州電通建設株式会社大隅営業所が

1億7930万円で落札者となり、契約を締結するものです。

7者（うち3者は辞退）による条件付き一般競争入札により、予定価格の95・72%の落札率で契約決定する請負契約であるとの説明がありました。



学校給食センター完成予想図

意見 入札業者1者が入札率88・38%で、最低制限価格が予定価格の92%であったため、それを下回り失格となつている。学校給食センター関連の入札における最低制限価格を

引き下げるべきである。

反対討論 【徳峰議員】

最低制限価格が92%と高く設定されているが、社会実情とは異なっており、最低制限価格を数パーセント下回っただけで失格となつたことは納得できない。

※最低制限価格について
工事・製造その他についての請負契約において、当該契約の内容に適合した履行を確保するため特に必要があると認めるときは、あらかじめ75%~92%の範囲内で最低制限価格を設けた上で、予定価格の制限の範囲内の価格で最低制限価格以上の価格をもって申込みをした者のうち最低の価格をもって申込みをした者を落札者とするものです。

令和5年度曾於市一般会計
補正予算（第6号）を可決

議案第63号 全会一致 可決

9億2634万円追加

予算総額

282億3753万円

総務常任委員会

（岩水 豊委員長）

パークゴルフ場・フリスワーパーク等計画跡地の立木伐採委託料

伐採後跡地の利用計画があるのか。

答 企業誘致を前提として1・2団地の造成予定地を確保するための準備段階として伐採するものである。

【戸籍システム改修委託】

問 どのような改修か。

答 令和6年3月から全国この自治体でも戸籍謄本が発行できるようになる予定であるが、市が管理している戸籍の正本データと法務省に送信されている副本データが一致していることが必要であるため、戸籍システムを改修し、正副件数が一致していることを確認するものである。

【文教厚生常任委員会】

（上村 龍生委員長）

【重点医療助成制度変更対応】

システム改修業務委託料

問 どのような内容か。

答 これまでは、医療機関で本人が一度自己負担分を支払い、その後、市役所窓口で本人が申請することにより償還されていたが、システム改修により令和6年4月から自動償還払いになる。

【学校教育総務費】

問 部活動地域移行推進協議会謝礼金等についての内容は。

答 今年度から3か年をかけて地域に移行するための協議会を計画しているが、協議をより進めるため、開催回数を増やすための増額補正である。

問 情報モラル教材使用料についての内容は。

答 児童に配布しているタブレット端末で使用するソフトで、基本的には授業で使用するが、自宅等でも学習できるものである。

【森林・林業振興事業】

問 補正の内容は。

答 イヌマキの被害が空家や高齢者の住宅の敷地内をはじめ、市内で多発しているため、地域で共同駆除を実施する自治会に対し、キオビエダシヤク駆除用薬剤を配布する。

問 薬剤散布の効果は。

答 調達予定の薬剤は葉に吹きかけるよう散布することで約3か月間有効であり、従来の駆除用薬剤よりも効果が期待されている。



被害を受けて枯れたイヌマキ

Topic6

人事案件

次の方々が同意・適任とされました。

役職名	氏名	住所	任期	新任・再任
人権擁護委員	たのうえあきら 田ノ上 晃	大隅町段中町	令和6年1月1日から 3年間	再任
人権擁護委員	きこだゆきはる 迫田 雪春	末吉町諏訪方	令和6年1月1日から 3年間	再任
固定資産評価 審査委員会委員	こうらひろお 高良 博夫	末吉町諏訪方	令和5年10月5日から 3年間	再任
固定資産評価 審査委員会委員	ありむらよしふみ 有村 芳文	末吉町上町	令和5年10月5日から 3年間	再任
固定資産評価 審査委員会委員	よしかわしゅんいち 吉川 俊一	大隅町岩川	令和5年10月5日から 3年間	新任
教育委員会委員	ぢぬしぞのえみこ 地主園 栄美子	末吉町諏訪方	令和5年10月5日から 4年間	再任

Topic7

不採択とされた陳情

陳情案第7号

賛成少数不採択

「インボイス制度実施中止を求める意見書」の採択を求める陳情については、付託された総務委員会において税務課よりインボイス制度についての説明を受け、審査しました。消費税の基本的な仕組みに加え、「免税事業者等からの課税仕入れに係る経過措置」や「小規模事業者に係る税控除に関する経過措置」があることを確認しました。

意見

本制度では、免税事業者に対して、取引の一方的な代金の減額など不当な圧力がかけられることが懸念されているが、10月から制度として開始される以上、中止を求める意見書を政府に提出することはそぐわない。

Link

曾於市議会では定例会の様子をインターネットによるライブ中継や録画配信をご覧いただけます。スマートフォンやタブレット端末から視聴できます。QRコードからもアクセスできます。



令和4年度 決算審査特別委員会

- ◆ 決算審査特別委員会設置 令和5年9月14日
 決算審査特別委員会18人（議長・監査委員を除く議員）
 委員長 今鶴 治信
 副委員長 上村 龍生
- ◆ 各分科会に分かれ、所管ごとの専門的な審査が行われました。（現地調査を含む）
 総務分科会 令和5年9月19日～22日（4日間）
 文教厚生分科会 令和5年9月19日～22日（4日間）
 産業建設分科会 令和5年9月19日～22日（4日間）
- ◆ 決算審査特別委員会 令和5年9月28日
- ◆ 慎重に審査した結果、10月3日の本会議において「認定すべき」と報告しました。

各会計決算額

会計名		歳入決算額	歳出決算額
一般会計		307億4,409万円	294億6,309万円
特別会計	国民健康保険特別会計	56億1,754万円	53億9,828万円
	後期高齢者医療特別会計	6億2,795万円	6億2,571万円
	介護保険特別会計	60億8,682万円	56億820万円
	生活排水処理事業特別会計	6,964万円	6,660万円
水道事業会計	収益的収支	5億9,790万円	5億1,956万円
	資本的収支	0円	4億1,394万円
		資本的支出額に不足する額4億1,394万円は、過年度分損益勘定留保資金3億8,660万円（減価償却費3億8,660万円）、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額2,734万円で補填した。	
公共下水道事業会計	収益的収支	2億3,598万円	1億9,810万円
	資本的収支	1,843万円	1億1,998万円
		資本的収入額が資本的支出額に不足する額1億154万円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額79万円、当年度分損益勘定留保資金6,549万円（減価償却費6,549万円）、利益剰余金3,525万円（繰越利益剰余金3,525万円）で補填した。	

（1万円未満切捨て。端数処理の関係で数値が合わない箇所があります。）

※収益的収支とは、施設を維持管理するための経費とその財源のことです。
 資本的収支とは、施設の建設や整備・改良にかかる経費とその財源のことです。



総務分科会



問 古民家再生活用モデル提案型事業補助金申請状況は。

答 3年間募集し、補助金の予算額も増額してきたが、申込者がいない状況である。建物の傷みもひどく、再生活用が厳しいのではないかと考え、事業の見直しを検討している。



月野川に設置の監視カメラ（大隅町月野・持留橋）

問 災害対策費の河川監視システムの活用状況は。

答 先日の豪雨時の災害対応においては、大隅支所前の前川の監視カメラが豪雨で見えづらい状況もあったことから、道路状況などの確認により対応した。

意見 良いシステムであるので、今後も十分に活用するように。



問 窓口収納手数料について

答 コンビニ収納の件数が対前年度比5,878件の増で、窓口収納全体の約40%を占めている。

生活排水処理事業特別会計



浄化槽設置の様子

問 市町村設置型による浄化槽の設置総数は。

答 1,109基である。令和4年度は、設置後10年を経過した浄化槽について、設置年度の古いものから順次、所有者へ無償譲渡を行い、令和4年度末で80基の譲渡が完了した。

文教厚生分科会

国民健康保険特別会計

問 療養給付費と国民健康保険税の課税状況、法定外繰入金について。

答 療養給付費については、令和3年度は前年度比4.0%の増であったが、令和4年度は前年度比4.2%増と前年度を更に上回った。要因としては、今まで新型コロナの影響で受診控えをしていた被保険者が受診するようになり、被保険者数が408人減っているにもかかわらず、一人当たりの給付額が伸びたのではないかと。国保税については、令和4年度はほぼ横ばいで、令和4年度まで景気の影響を受けにくい資産割があったため、思っていたよりも税収が減らなかったことと、一人当たりの給付額は伸びたものの、被保険者数の減少によって前年度と同程度の給付額となったため、一般会計からの法定外繰入金が当初の2億5,000万円から1億5,000万円で済んだ。



問 生涯学習課所管の施設の整備計画はどうなっているか。

答 市内に61施設、131の建物があり、施設の在り方検討委員会で検討している。また、市の公共施設マネジメント検討委員会もある。

意見 老朽化施設の在り方について、公共施設マネジメント検討委員会においては、もっとスピード感をもって検討されたい。大規模な修繕が必要でも、現に市民が利用している施設については、財政事情もあるだろうが廃止するかどうかの検討とは別にして、可能な限り対応されるよう強く求める。

介護保険特別会計

問 令和4年度決算において、歳入が約60億円で歳出が約56億円となっているが、その要因は何か。

答 新型コロナの影響で事業所が人員を確保できなかったことで提供量が減ったことや、利用控えによるものではないか。

意見 令和4年度に約4億8,000万円の剰余金が出た要因として、新型コロナの影響による利用控えで給付費が減少したこともあるが、令和4年度から約15%もの保険料の引上げが実施されたことによる影響が大きい。次期保険料を決定する際に給付費の伸びもそれほど想定されないのであれば、保険料の引下げを検討するよう強く求める。

反対討論 歳入歳出差引額が約4億8,000万円であり、第8期事業計画と決算の実態に大きな開きがあるため賛成できない。

後期高齢者医療特別会計

75歳以上（65才～74才で一定の障害のある人を含む）が加入する鹿児島県後期高齢者医療広域連合は、平成20年4月1日に設置され、今日に至っています。

問 被保険者数と医療費の伸びについて。

答 県全体の医療費は約2,890億円、被保険者数は26万9,000人で一人当たりの医療費は107万2,339円であり、うち本市の医療費分は、県全体の医療費を本市の被保険者数で按分すると約74億円となり、伸び率は2.73%の増となった。被保険者数は、県全体では少しずつ伸びているが、本市はほぼ横ばいの状況である。

問 後期高齢者会計における給付費の支出が多い疾病は何か。

答 ①骨折 ②心臓疾患 ③認知症 ④腎臓病（透析）等である。



産業建設分科会



農業委員会関係では、農家相談室について、従来の相談室は年4回開設、10件の相談があったが、新たな取組として行った女性委員による農家相談室では、2回開設、20件もの相談があったとの説明がありました。

問 主な相談内容は。

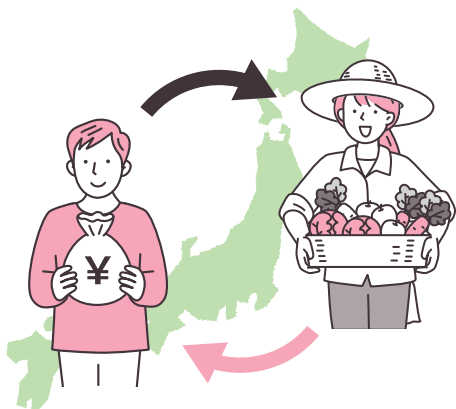
答 隣接地境界の除草や耕作者を探してほしいという相談が主なものである。



養豚・養鶏農家へ無料配布される消石灰

問 家畜の伝染性疾病対策について

答 7月と10月に消毒用薬剤の配布を行い、県等も薬剤配布を2回行った。令和5年度についても市が配布を予定しており、また、豚熱の発生に伴い、九州全県でワクチンを接種することとなっている。今後も細心の注意を払い防疫の徹底を図る。



問 思いやりふるさと寄附金の寄附額の推移は。

答 市内37の事業者で357の返礼品をそろえ、寄附件数84,268件で約15億4,160万9,000円の寄附があった。

意見 貴重な財源であるため、新たな商品開発とブランド認証品の広報を進め、ポータルサイトを有効活用し増額に努めるように。

水道事業会計



高松浄水場

問 本事業における当年度の給水単価と給水原価は。

答 給水単価140円29銭に対し、給水原価は令和3年度より50銭高い150円27銭であった。

※「給水単価」とは、使用される皆様からいただく1立方メートル当たりの水道使用料の平均単価で、「給水原価」とは、水道水1立方メートルを作り届けるために必要となる経費の平均単価です。